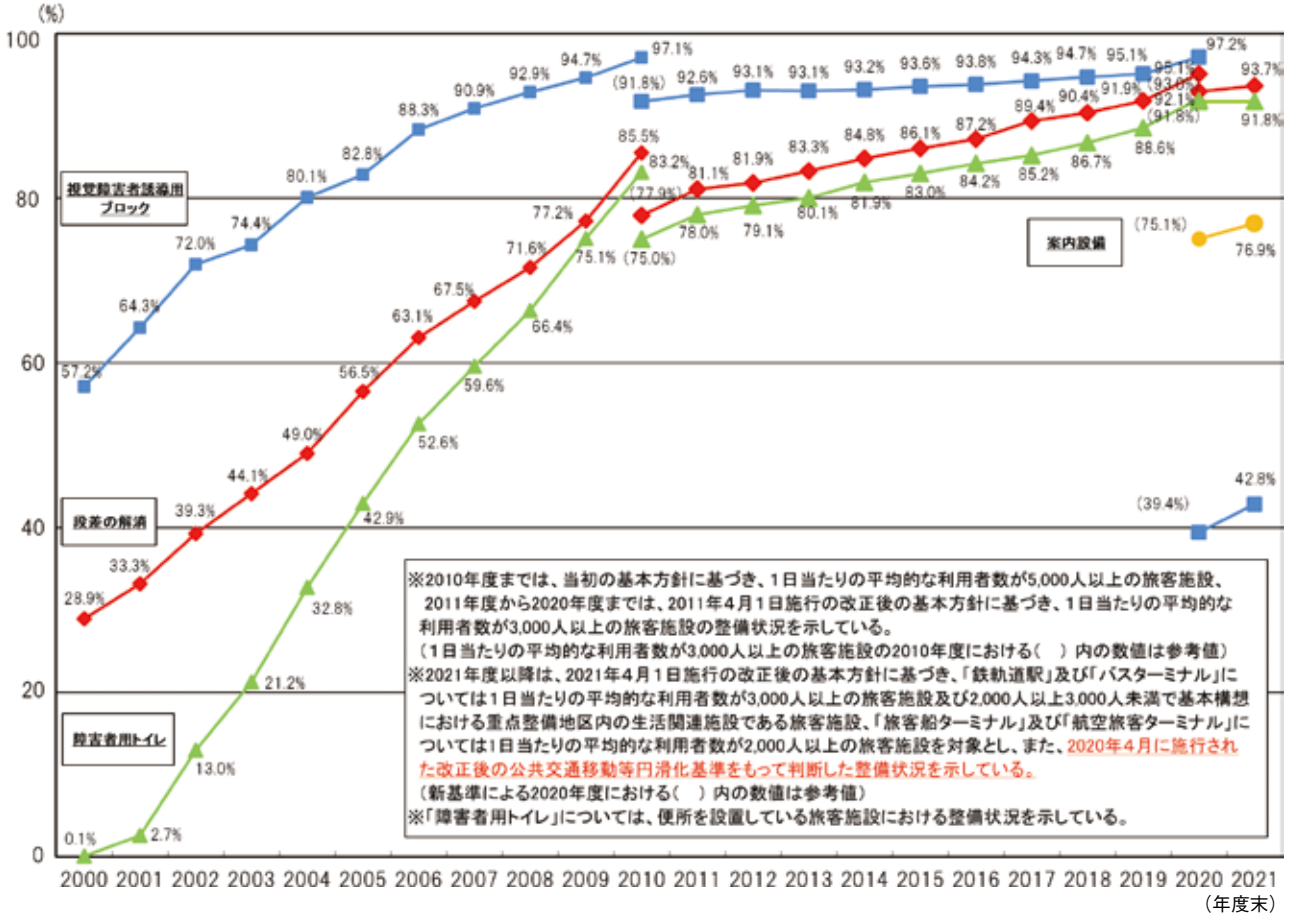


■ 図表5-6 旅客施設におけるバリアフリー化率の推移



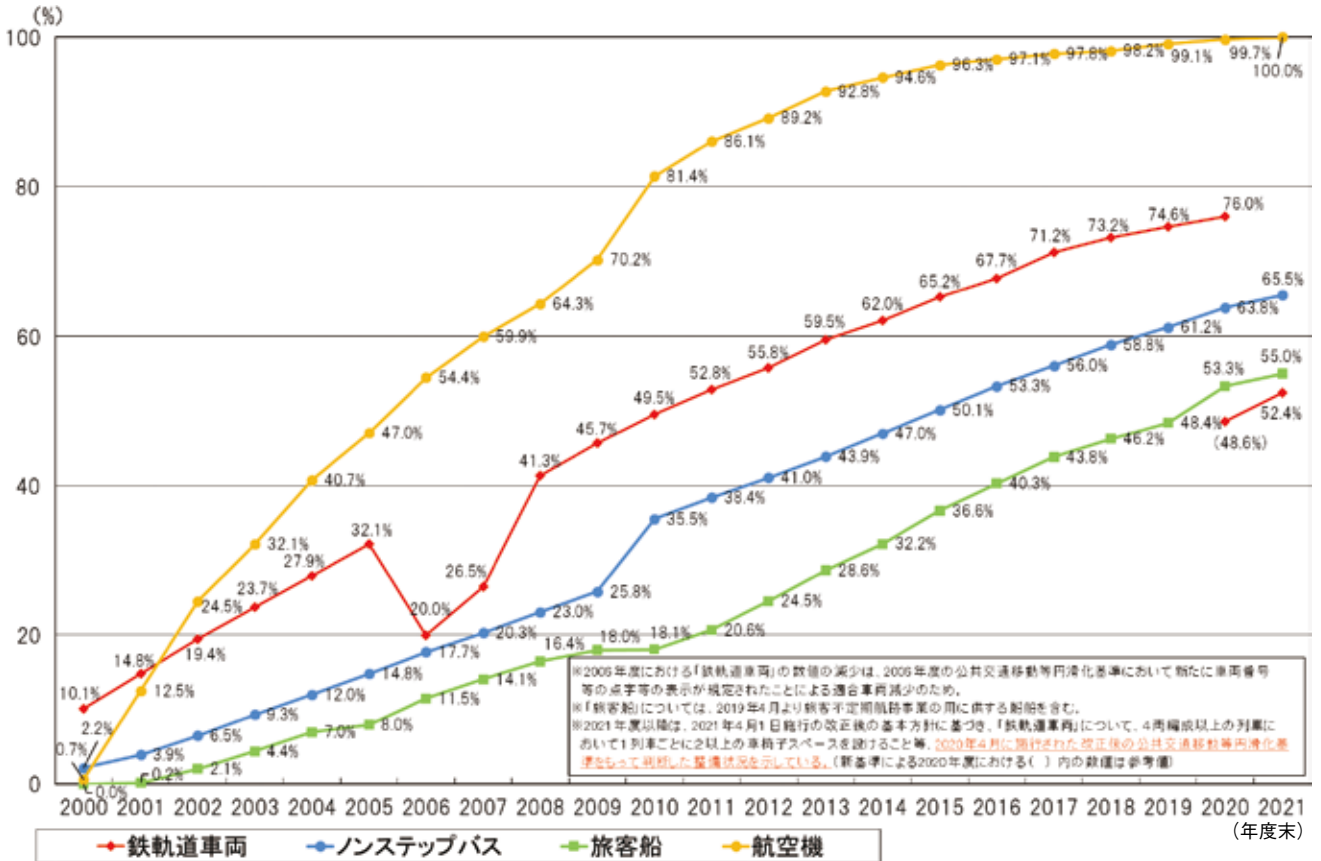
資料：国土交通省「移動等円滑化取組報告書」又は「移動等円滑化実績等報告書」（2022年）

■ 図表5-7 車両等におけるバリアフリー化率の状況

		2021年度末	
		車両等の総数	移動等円滑化基準に適合している車両等
鉄軌道車両		52,535	27,545 (52.4%)
バス	ノンステップバス	45,496	29,779 (65.5%)
	リフト付きバス等	10,961	661 (6.0%)
	空港アクセスバス	165	62 (37.6%)
	貸切バス	—	1,157
福祉タクシー		—	42,622
	UDタクシー	175,425	29,657 (16.9%)
旅客船		666	366 (55.0%)
航空機		620	620 (100.0%)

注1：「移動等円滑化基準に適合している車両等」は、各車両等に関する公共交通移動等円滑化基準への適合をもって算定。
 注2：「空港アクセスバス」は、1日当たりの平均的な利用者数が2,000人以上の航空旅客ターミナルのうち鉄軌道アクセスがない施設（指定空港（27空港））へのバス路線運行系統の総数における、バリアフリー化した車両を含む運行系統数の割合。
 注3：「UDタクシー」は、各都道府県のタクシー総車両数における、UDタクシー車両数の割合。
 資料：国土交通省「移動等円滑化取組報告書」又は「移動等円滑化実績等報告書」（2022年）

■ 図表5-8 車両等におけるバリアフリー化率の推移



■ 図表5-9 特定道路におけるバリアフリー化率の推移

